



真理大学

Aletheia University



台湾

●学部学生 12,231人 ●大学院生 191人 ●教職員 414人

ホームページ <http://www.au.edu.tw/>

交流協定締結年月日：2007年6月11日

主管学部：経済学部



真理大学淡水キャンパス

国際交流の特色

真理大学は、西洋人が北部台湾の拠点とした土地、淡水にある。キリスト教長老教会派の大学で、総合大学化したのは1999年であるが、カナダ人宣教師マッケイ博士が1882年に開いた、台湾で最も古い西洋式教育施設「牛津學堂」を起源としている。学内には国家史跡の牛津學堂、大学の隣にはこれも国家史跡の紅毛城と、歴史のある街にふさわしい落ち着いた高台に位置している。淡水は新台北市に属する街だが、台北市を南北に縦断する地下鉄淡水線の北の終点で、台北中心部まで40分程度と交通の便も良い。また南部台南にもキャンパスを持つ。人文社会系8学部と大学院がある。

交流実績（平成26年度～28年度）

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受入・派遣			
学生の受入	5	3	6
学生の派遣	11	4	16
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	5	4	3

教員からの声

真理大学は旧「淡水工商」のころから実務的、堅実な教育で知られているが、それだけでなく台湾で最初の台湾文学部や知識経済学部を設置したり、早くから観光関係の学部を作るなど進取の精神を持ち続けている。

淡水河を望む高台の美しいキャンパスは観光ガイドにも紹介されるほどで、コンパクトな講内に台南にあった台湾文学部も戻って学習環境も更に整った。

経済学部教授 高橋明郎

学生からの声

真理大学に留学中、語学の授業以外に金融論やミクロ経済学などの経済学に関する授業も受講しました。語学の授業では基礎から応用までの知識を確実に積み上げることができ、専門科目の授業では、定期試験の勉強やレポート、発表を通して、中国語で経済学の理論や概念についての知識を深めることができました。また、語学、専門問わず、先生方からのサポートも手厚く、なにか問題があっても一つ一つ親切に対応していただけました。

授業のない時は、友人たちと台北まで遊びに行ったり、寮の中で同じ寮生と話したりと、充実した日々を過ごしました。寮内では、欧米や東南アジア等から来た外国人留学生や現地の学生と、朝から晩まで交流する機会があり、私にとって多種多様な価値観と出会うことのできる貴重な場所でした。

留学に少しでも興味があれば、勇気を出して挑戦してみる価値があると思います。あなたの挑戦への第一歩を応援しています。

石川 諒（経済学研究科2年）